

鷹島海底遺跡と日本の水中文化遺産-現状と課題

アジア水中考古学研究所・理事 林原利明

はじめに

問題の所在と今日の話の流れ

1. 水中文化遺産とは？

- a) 「水中遺跡」と「水中文化遺産」
- b) 「水中考古学」

2. 日本の水中文化遺産研究のあゆみ

- a) 明治～大正～昭和～平成にわたる研究史
- b) アジア水中考古学研究所の取り組み

3. 関連行政と埋蔵文化財

- a) 埋蔵文化財と埋蔵文化財行政
- b) 遺跡の周知化と関連法

4. 鷹島海底遺跡と日本の水中文化遺産

- a) 鷹島海底遺跡とその研究史上の位置づけ
- b) その他の水中文化遺産

5. 日本の水中文化遺産を取り巻く環境

- a) 研究体制
- b) データベース
- c) 関連法
- d) 行政対応

5. 日本の水中文化遺産の課題

まとめ -水中文化遺産を理解するために-